

---

# 2019年2月期 第1四半期 財務・業績の概況

---

株式会社リンガーハット  
(証券コード: 8200)

# 目次

## ● 2018年2月期 第1四半期 財務・業績の概況

P3	連結損益計算書ハイライト	P8	経費分析
P4	2018年2月第1四半期決算概要	P9	特別損益の内容
P5	グループ店舗売上高分析	P10	キャッシュ・フロー
P6	売上高傾向	P11	セグメント情報
P7	既存店売上高		

## ● 2019年2月期 計画

P13	2019年2月期 第2四半期累計期間予想
P14	2019年2月期 通期予想
P15	計画の前提となる既存店前年比
P16	2019年2月期 出店計画

## ● Data File

P18	純既存店売上高・客数・客単価の前期比推移
P19~21	出店形態別の店舗数の推移
P22	設備投資の推移

---

# 2019年2月期 第1四半期 財務・業績の概況

---

# 連結損益計算書ハイライト

- 売上高は、前期比+3.8%の 11,728百万円。4期連続の増収。
- 営業利益は、前期比▲21.3%の 590百万円、経常利益は前期比 ▲21.2%の 570百万円、純利益は前期比▲54.5%の 128百万円。

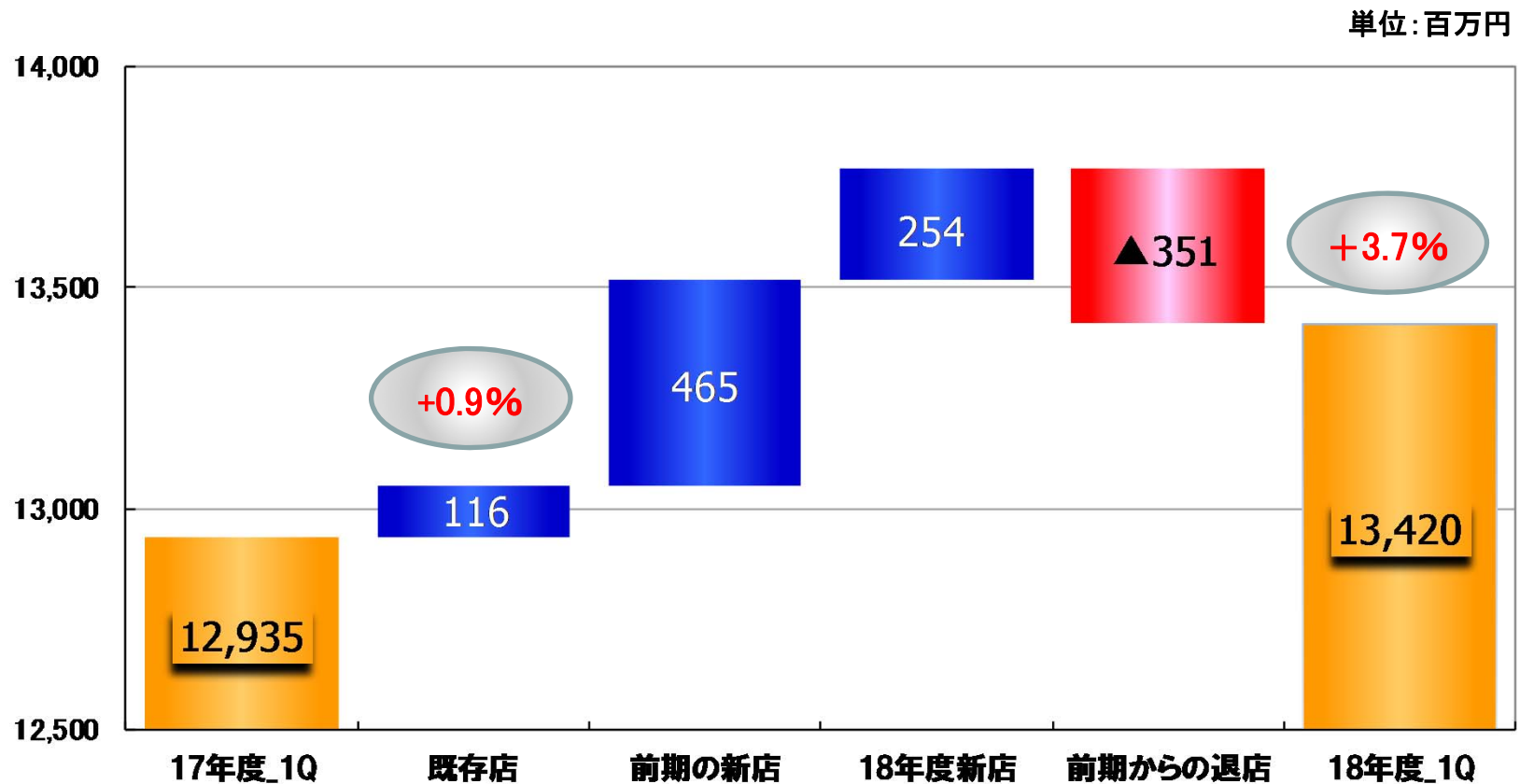
勘定科目	'17/03~'17/05		'18/03~'18/05		'18/03~'18/05		単位:百万円		
	前期	構成比	計画	構成比	実績	構成比	前期比	計画差	計画比
総売上高	13,265		13,684		<b>13,938</b>		105.1%	254	101.9%
売上高	11,298	100.0%	11,597	100.0%	<b>11,728</b>	100.0%	103.8%	131	101.1%
売上原価	3,590	31.8%	3,757	32.4%	<b>3,807</b>	32.5%	106.1%	50	101.4%
売上総利益	7,708	68.2%	7,840	67.6%	<b>7,920</b>	67.5%	102.7%	80	101.0%
販売費及び一般管理費	6,958	61.6%	7,185	62.0%	<b>7,329</b>	62.5%	105.3%	144	102.0%
人件費	3,740	33.1%	3,833	33.1%	<b>3,883</b>	33.1%	103.8%	50	101.3%
販売費	344	3.1%	419	3.6%	<b>427</b>	3.6%	124.0%	8	102.1%
活動費	1,224	10.8%	1,245	10.7%	<b>1,332</b>	11.4%	108.9%	87	107.0%
固定費	1,648	14.6%	1,688	14.6%	<b>1,686</b>	14.4%	102.3%	△ 1	99.9%
営業利益	750	6.6%	655	5.6%	<b>590</b>	5.0%	78.7%	△ 64	90.2%
営業外収益	8	0.1%	6	0.1%	<b>26</b>	0.2%	326.0%	20	442.4%
営業外費用	34	0.3%	31	0.3%	<b>46</b>	0.4%	135.2%	15	151.0%
経常利益	723	6.4%	630	5.4%	<b>570</b>	4.9%	78.8%	△ 59	90.5%
特別利益	41	0.4%	0	0.0%	<b>0</b>	0.0%	0.0%	0	---
特別損失	83	0.7%	100	0.9%	<b>71</b>	0.6%	84.9%	△ 28	71.3%
税引前利益	681	6.0%	530	4.6%	<b>499</b>	4.3%	73.2%	△ 30	94.2%
法人税等	398	3.5%	340	2.9%	<b>370</b>	3.2%	92.9%	30	109.0%
当期純利益	282	2.5%	190	1.6%	<b>128</b>	1.1%	45.5%	△ 61	67.7%

# 2018年2月期 第1四半期 決算概要

- 売上高 11,728百万円（前期比 +429百万円、計画比+131百万円）
  - － 既存店売上高前期比は100.9%。客数前期比は99.5%、客単価前期比は101.5%。
- 売上原価 原価率は32.5%（前期比 +0.7%、計画比 +0.1%）  
前期比+217百万円、計画比 +50百万円
- 人件費 前期比+142百万円、計画比 +50百万円（人件費率33.1% 前期比+0.0%）
- 販売費 前期比 +82百万円、計画比 +8百万円
- 活動費 前期比+108百万円、計画比 +87百万円
- 固定費 前期比 +37百万円、計画比 ▲1百万円
- 営業利益 590百万円（前期比 ▲159百万円、計画比 ▲64百万円）
- 経常利益 570百万円（前期比 ▲153百万円、計画比 ▲59百万円）
- 純利益 128百万円（前期比 ▲154百万円、計画比 ▲61百万円）

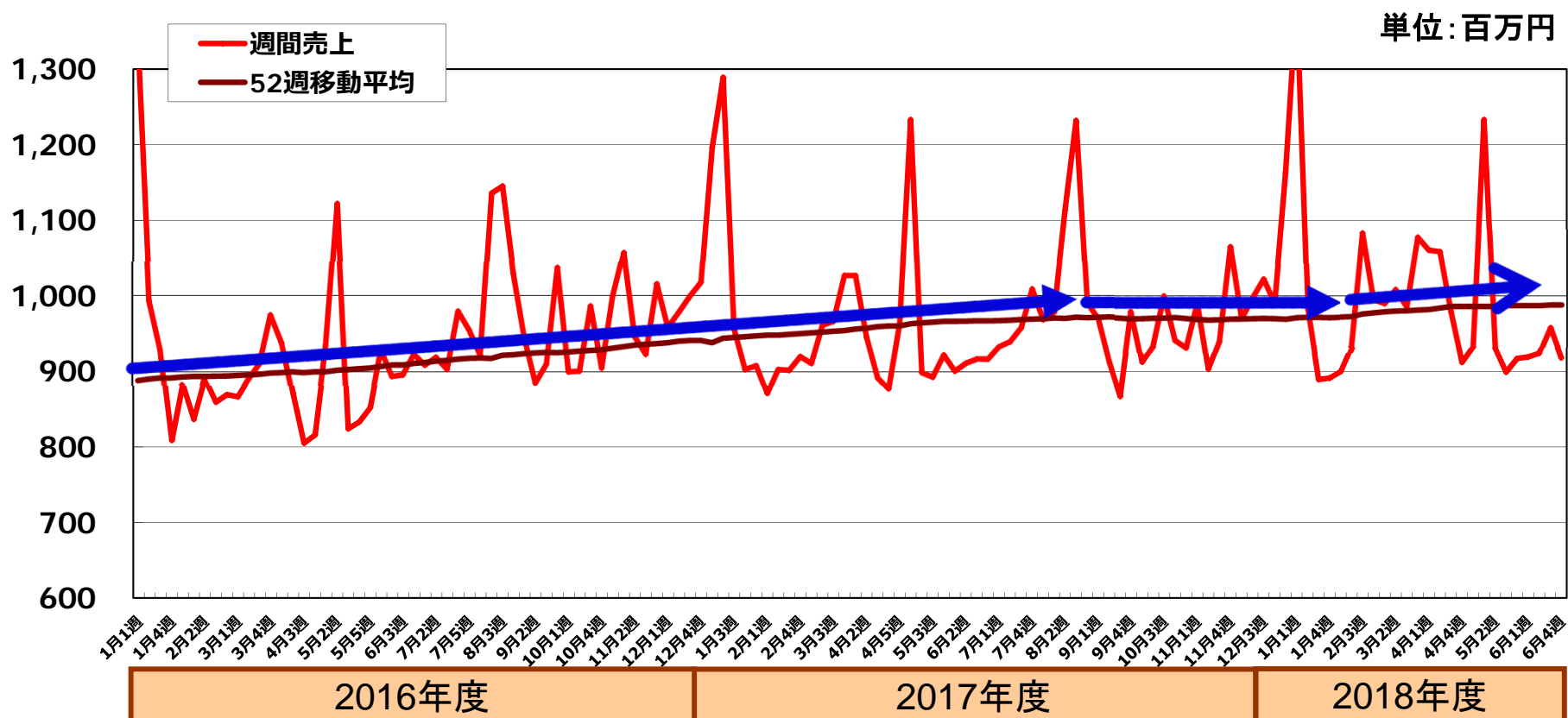
# グループ店舗売上高分析・・・前期比

- 既存店は増収、前期比 +0.9%
- フランチャイズ店を含む店舗売上高は、既存店の増収、前期新店のフル稼働及び今期新店により、3.7%増加。



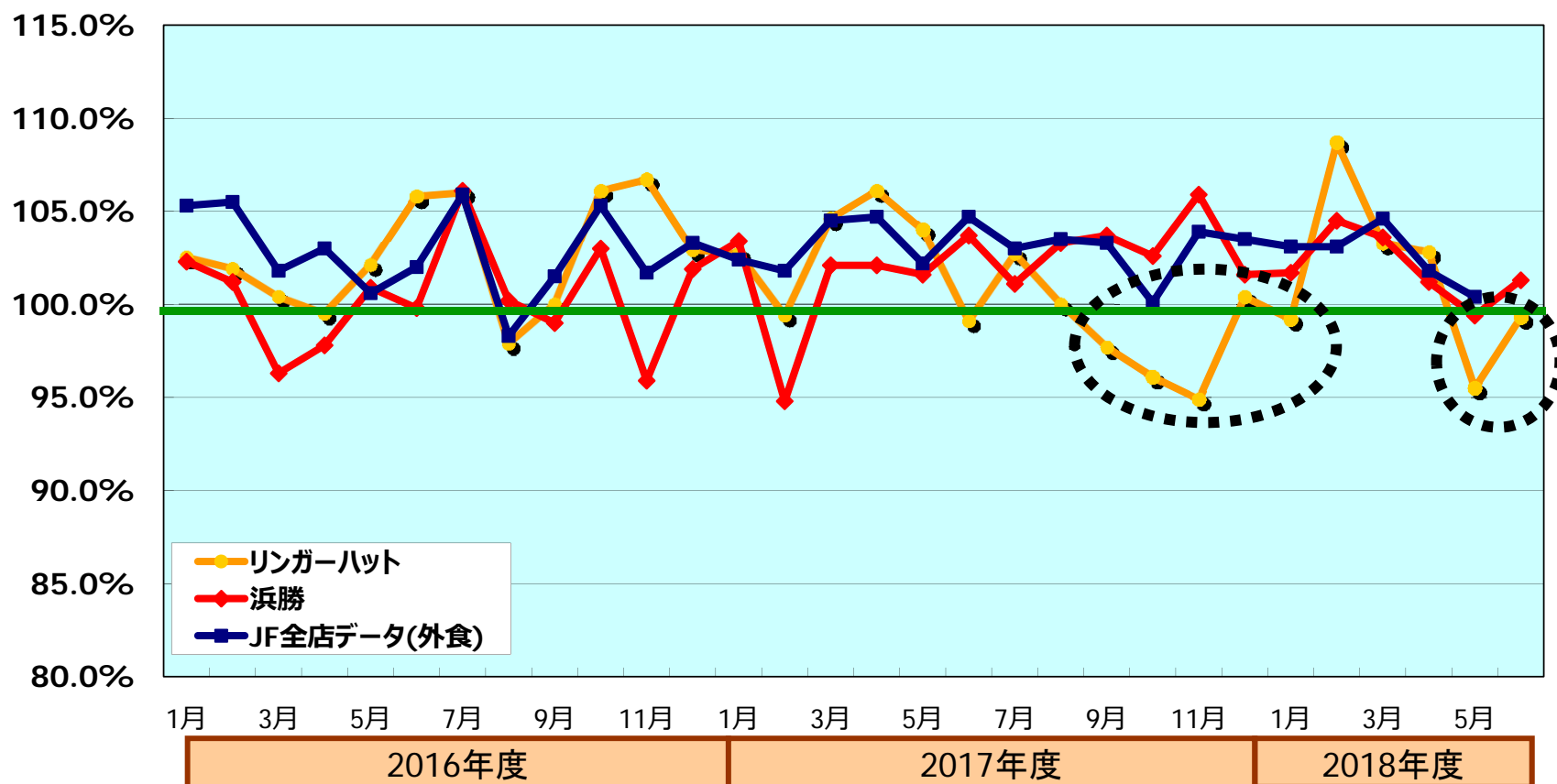
# 売上高傾向…グループ全店舗売上高の推移

- 食の「安全・安心・健康」への取り組み、QSC強化によるお客さま満足度向上施策等を継続中。ちゃんぽん業態は、昨年10月以降、天候不順・台風の影響や前年のTV放映効果の反動影響等により上昇傾向は弱まっていたが、回復傾向にある。



# 既存店売上高・・・外食全体と当社の動向

- 既存店売上高前年比 リンガーハット **100.5%**、濱かつ **101.4%**
  - 客数はリンガーハット 99.4%、濱かつ 99.7%、客単価はリンガーハット101.2%、浜勝101.7%
  - 5月度は天候不良、猛暑等により、リンガーハットは前年比割れとなった。

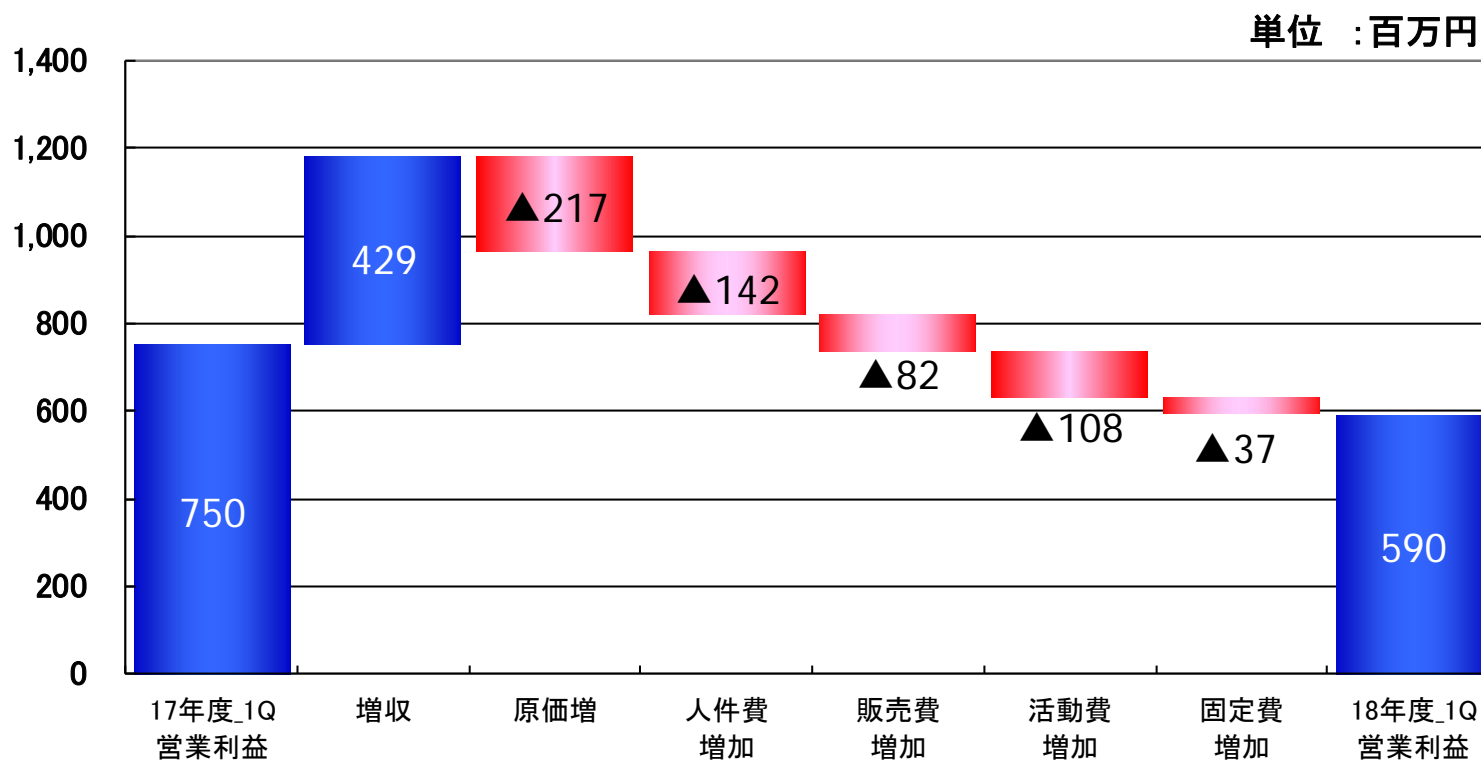


外食データ出所：日本フードサービス協会：JFデータ(外食)は全店比較



# 経費分析・・・前年同期比

- 売上原価、経費の増で営業利益は前期比159百万円減少した。(営業利益率 6.6%→5.0%)
- 原価率は原材料価格の高騰や運賃の上昇等で32.5%となった。(前期比+0.7%)
- 人件費率は前年並みの33.1%となった。パートアルバイトの採用難、時給上昇は続いている。
- 販管費計は371百万円増加し、販管費率は62.5%(前期比+0.9%)となった。  
 広告宣伝費等の販売費が+0.5%、水道光熱費+0.2%等が主な要因である。



# 特別損益の内容

- 店舗リロケイトに伴う退店や店舗改装により、特別損失を計上。

単位：百万円

主な特別損失	金額	内容
閉店損失引当金繰入額	46	退店、退店決定店舗
固定資産除却損	16	改装時設備入替

# キャッシュ・フロー(前年同期比較)

- 2016年12月実施の増資資金を、新店・既存店改装・工場設備・海外出店へ計画的に投資を進めている。

単位:百万円

区分	前年同期	当期	増減額
営業キャッシュ・フロー	714	861	147
投資キャッシュ・フロー	△603	△3,278	△2,675
フリーキャッシュ・フロー	111	△2,417	△2,528
財務キャッシュ・フロー	△2,055	100	△2,155
現金等に係る換算差額	△30	△27	2
現金及び現金同等物の増加・減少(△)額	△1,974	△2,344	△370
現金及び現金同等物の期首残高	8,906	5,975	△2,931
現金及び現金同等物の期末残高	6,932	3,630	△3,301

# セグメント情報

- ちゃんぽん事業は増収減益、とんかつ事業は増収増益となった。
- 営業利益は、ちゃんぽん事業 **419**百万円(前期比 **△201**百万円)  
とんかつ事業 **92**百万円(前期比 **+19**百万円)

ちゃんぽん事業(リンガーハット)

単位:百万円

	2019年2月期 第一四半期	前年同期 実績	増減
売上高	9,055	8,660	+395
営業費用	8,635	8,039	+596
営業利益	419	620	▲ 201
営業利益率	4.6%	7.2%	▲ 2.5%

とんかつ事業(濱かつ)

単位:百万円

	2019年2月期 第一四半期	前年同期 実績	増減
売上高	2,607	2,588	+19
営業費用	2,514	2,515	▲ 1
営業利益	92	73	+19
営業利益率	3.6%	2.8%	+0.7%

---

# 2019年2月期 計画

---

# 2019年2月期 第2四半期累計期間予想

単位:百万円

	2018年2月期 第2四半期累計	構成比	2019年2月期 第2四半期累計	構成比	前期差	前期比
総売上高	26,765	—	28,000	—	1,235	104.6%
売上高	22,762	100.0%	23,800	100.0%	1,038	104.6%
営業利益	1,410	6.2%	1,520	6.4%	109	107.7%
経常利益	1,370	6.0%	1,470	6.2%	100	107.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	631	2.8%	640	2.7%	9	101.4%

# 2019年2月期 通期予想

単位:百万円

	2018年2月期 通期実績	構成比	2019年2月期 通期計画	構成比	前期差	前期比
総売上高	53,535	—	56,600	—	3,065	105.7%
売上高	45,682	100.0%	48,300	100.0%	2,617	105.7%
営業利益	2,825	6.2%	3,370	7.0%	544	119.3%
経常利益	2,782	6.1%	3,250	6.7%	468	116.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,333	2.9%	1,350	2.8%	17	101.3%

# 計画の前提となる既存店前年比

計画	売上高			客数			客単価		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
リンガーハット	100.2%	101.0%	100.6%	99.6%	100.6%	100.1%	100.6%	100.4%	100.5%
濱かつ	102.1%	102.6%	102.3%	99.6%	100.8%	100.2%	102.5%	101.8%	102.2%
全店	100.7%	101.4%	101.0%	99.6%	100.6%	100.1%	101.1%	100.8%	101.0%

前年実績	売上高			客数			客単価		
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期
リンガーハット	102.7%	99.3%	101.0%	99.6%	98.1%	98.8%	103.1%	101.2%	102.2%
濱かつ	103.0%	103.2%	103.1%	102.6%	102.5%	102.5%	100.4%	100.7%	100.5%
全店	102.7%	100.2%	101.5%	100.1%	98.8%	99.4%	102.6%	101.5%	102.0%



# 2019年2月期 出店計画

(単位:店舗)

	区分	前期実績	上半期	下半期	通期
リンガーハット	直営	32	28	17	45
	FC	7	6	4	10
	海外	6	3	2	5
	小計	45	37	23	60
濱かつ	直営	1	2	3	5
	FC	0	0	0	0
	海外	0	0	0	0
	小計	1	2	3	5
計	直営	33	30	20	50
	FC	7	6	4	10
	海外	6	3	2	5
	小計	46	39	26	65

- 第1四半期に、国内21店舗(直営19店、FC2店)、海外1店舗を出店した。
- 通期で、国内60店舗(直営50店、FC10店)、海外5店を計画。

# 大阪北部地震 被害状況

★避難報告 1名あり  
イオンモール茨木店のメイトさんが  
家の傾きにより親族宅に避難中

## 【発生日：2018年6月18日】 被害店舗数 26店舗

no.	都道府県	部署名	設備・備品等の被害			no.	都道府県	部署名	設備・備品等の被害				
			被害内容	休業短縮日数	売上被害額				設備備品	被害内容	休業短縮日数	売上被害額	設備備品
1	大阪府	高槻上牧店		1	100	14	大阪府	ベルファ都島店		1	30		
2	大阪府	イオン箕面店	2階天井破損・什器破損	2	221	36	15	大阪府	アル・プラザ香里園店		1	20	10
3	大阪府	近鉄上本町店		1	30		16	兵庫県	イオンモール伊丹昆陽店	本体エレベータ等破損,什器破損	1	435	234
4	大阪府	近鉄あべのハルカス店		1	130		17	兵庫県	イオン尼崎店	全館停電	2	56	0
5	大阪府	イオン高槻店	什器破損	3	350	80	18	兵庫県	あまがさきキューズモール店		1	166	0
6	大阪府	イオンモール茨木店	水道管破裂・浸水、什器破損	2	400	70	19	兵庫県	ららぽーと甲子園店	本体水漏れ・損壊	3	381	15
7	大阪府	ピバモール寝屋川店		1	80		20	兵庫県	プリコ垂水店		1	50	
8	大阪府	イズミヤ千里丘店	本体スプリンクラー破損	6	600		21	兵庫県	濱かつ_御影浜勝		1	20	
9	大阪府	イオンモール大阪ドームシティ店		1	250		22	兵庫県	尼崎つかしん店		1	100	0
10	大阪府	あべのキューズモール店	JR運航中止のため	1	180		23	京都府	イオンモール高の原店		1	50	
11	大阪府	もりのみやキューズモール店		1	160		24	京都府	イオンモールKYOTO店		1	120	
12	大阪府	ニトリモール枚方店		1	130		25	京都府	京都アバンティ店		1	100	
13	大阪府	くずはモール店		1	180		26	京都府	MOMOテラス店		1	50	

### 店舗数

エリア	直営 (HK含む)	FC	合計店舗数	被害店舗数	被害率
大阪府	26	3	29	15	51.7%
兵庫県	26 (2)	1	27	10	37.0%
京都府	8	1	9	4	44.4%
全社	60	5	65	29	44.6%

### 全社被害金額まとめ

エリア	休業・短縮日数	売上被害額	店舗設備 ※什器含む
大阪府	15	2,861	196
兵庫県	7	1,208	249
京都府	4	320	-
全社	26	4,389	445

# 西日本大雨 被害状況 ほぼ全店通常営業に戻る

【発生日：2018年7月5日～9日】

- ・人的被害はなく、店舗は、福岡直方店、イオン小郡店の2店（周辺水没）を除き大きな被害はない。直方店は、10日より通常営業に戻った。
- ・交通網の遮断により、通勤困難・材料等未着による休業、営業時間短縮が昨日まで続いた。
- ・中国地方・関西地方への材料配送は、増発や迂回で対応しているが、困難を極めている。
- ・休業等による売上損失と物流費の負担増が発生。

エリアごとの休業・短縮店舗数

エリア	RHJ	HK	RHFC	休業・短縮
福岡県	1		1	2
大分県				0
宮崎県				0
鳥取県			3	3
岡山県	1	1	1	3
島根県	1		1	2
広島県	2			2
兵庫県	6	2		8
大阪府	13		1	14
京都府	3		1	4
滋賀県	1		2	3
奈良県	1		1	2
和歌山県			1	1
高知県			2	2
徳島県			1	1
全社	29	3	15	47

---

# Data File

## 2019年2月期 第1四半期

---

- 目次
1. 純既存店売上高・客数・客単価の前期比の推移
  2. 出店形態別店の店舗数の推移(全店)
  3. 出店形態別店の店舗数の推移(リンガーハット)
  4. 出店形態別店の店舗数の推移(浜勝・卓袱浜勝)
  5. 設備投資の推移

# 1. 純既存店売上高・客数・客単価の前期比推移

## ①売上高

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
リンガーハット	18年2月期	104.6	106.1	104.0	99.1	102.7	100.0	97.7	96.1	94.9	100.4	99.2	108.7	101.0
	19年2月期	103.3	102.8	95.5	99.3									100.2
濱かつ	18年2月期	102.1	106.0	101.6	103.7	101.1	103.3	103.7	102.6	105.9	101.6	101.7	104.5	103.1
	19年2月期	103.6	101.2	99.4	101.3									101.4
卓袱浜勝	18年2月期	0.0	54.5	127.8	108.1	109.6	110.4	101.3	111.6	100.6	91.1	99.0	220.9	96.0
	19年2月期	0.0	215.2	84.7	108.7									155.6
全社	18年2月期	103.5	105.9	103.6	100.1	102.3	100.9	99.1	97.7	97.4	100.7	99.8	108.0	101.5
	19年2月期	103.8	102.7	96.3	99.7									100.6

## ②客数

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
リンガーハット	18年2月期	100.4	102.8	100.6	95.7	98.2	99.9	96.1	94.7	94.3	99.1	98.2	107.1	98.8
	19年2月期	101.9	100.6	95.6	99.2									99.3
濱かつ	18年2月期	100.2	105.2	100.2	102.1	103.0	104.5	104.7	102.7	105.6	101.3	99.3	102.1	102.5
	19年2月期	100.8	99.5	98.7	100.5									99.9
卓袱浜勝	18年2月期	0.0	55.7	141.8	110.7	99.1	107.2	100.7	100.0	98.0	92.4	93.3	203.6	93.9
	19年2月期	0.0	203.0	79.1	104.4									147.4
全社	18年2月期	100.3	103.1	100.6	96.7	98.9	100.6	97.5	96.1	96.1	99.5	98.4	106.3	99.4
	19年2月期	101.8	100.5	96.1	99.4									99.4

## ③客単価

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
リンガーハット	18年2月期	104.2	103.2	103.4	103.5	104.6	100.2	101.7	101.7	100.7	101.3	101.0	101.6	102.2
	19年2月期	101.4	102.2	99.9	100.1									100.9
濱かつ	18年2月期	101.8	100.8	101.4	101.6	98.1	98.9	99.0	99.8	100.3	100.3	102.4	102.3	100.5
	19年2月期	102.9	101.7	100.7	100.8									101.5
卓袱浜勝	18年2月期	0.0	97.9	90.1	97.6	110.6	102.9	100.6	111.6	102.6	98.6	106.2	108.5	102.2
	19年2月期	0.0	106.0	107.1	104.2									105.6
全社	18年2月期	103.2	102.7	103.0	103.6	103.4	100.2	101.6	101.7	101.3	101.2	101.5	101.6	102.0
	19年2月期	102.0	102.2	100.2	100.4									101.2

## 2. 出店形態別の店舗数の推移(全店)

出店形態別の状況(FC店含む)

年度	2014.2期			2015.2期			2016.2期			2017.2期			2018.02期			2018.05期		
	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末
九州・中国・四国地区	ロードサイド(郊外型)	1 ▲ 8	212	▲ 9	203	▲ 4	199	▲ 4	195	2 ▲ 11	186			186				
	SC内フードコート等	9 ▲ 3	62	10	72	5 ▲ 1	76	13 ▲ 1	88	4	92	6 ▲ 1	97					
	ビルイン(都心型)	1	11	1	12	▲ 2	10	1	11		11	▲ 1	10					
	合計	11 ▲ 11	285	11 ▲ 9	287	5 ▲ 7	285	14 ▲ 5	294	6 ▲ 11	289	6 ▲ 2	293					
関東・東海地区	ロードサイド(郊外型)	0 ▲ 3	115	1 ▲ 11	105	1 ▲ 11	95	2 ▲ 1	96		▲ 8	88		▲ 1	87			
	SC内フードコート等	13	0	104	22 ▲ 1	125	17 ▲ 2	140	19 ▲ 3	156	15 ▲ 5	166	6 ▲ 2	170				
	ビルイン(都心型)	3 ▲ 3	55	2 ▲ 1	56	4 ▲ 1	59	3 ▲ 3	59	5 ▲ 3	61	2	63					
	合計	16 ▲ 6	274	25 ▲ 13	286	22 ▲ 14	294	24 ▲ 7	311	20 ▲ 16	315	8 ▲ 3	320					
関西・中京地区	ロードサイド(郊外型)		24	1	25		25		▲ 1	24		▲ 1	23	1 ▲ 1	23			
	SC内フードコート等	5 ▲ 1	37	12	49	16	65	13 ▲ 2	76	13 ▲ 1	88	5	93					
	ビルイン(都心型)		4		4	1	5	1	6		6		6					
	合計	5 ▲ 1	65	13	0	78	17	0	95	14 ▲ 3	106	13 ▲ 2	117	6 ▲ 1	122			
東北・北海道地区	ロードサイド(郊外型)		1	1 ▲ 1	1		1		1		1		1		1			
	SC内フードコート等	3	16	3	19	6	25	6	31	1 ▲ 3	29	1	30					
	ビルイン(都心型)		0		0		0		0		0		0					
	合計	3	0	17	4 ▲ 1	20	6	0	26	6	0	32	1 ▲ 3	30	1	0	31	
海外	ロードサイド(郊外型)		1		1		1		1		1		1		1			
	SC内フードコート等	1	6	2 ▲ 4	4	5	9	1	10	4 ▲ 3	11	1	12					
	ビルイン(都心型)		2	1 ▲ 1	2	▲ 1	1		1	2	3		3					
	合計	1	0	9	3 ▲ 5	7	5 ▲ 1	11	1	0	12	6 ▲ 3	15	1	0	16		
合計	ロードサイド(郊外型)	1 ▲ 11	353	3 ▲ 21	335	1 ▲ 15	321	2 ▲ 6	317	2 ▲ 20	299	1 ▲ 2	298					
	SC内フードコート等	31 ▲ 4	225	49 ▲ 5	269	49 ▲ 3	315	52 ▲ 6	361	37 ▲ 12	386	19 ▲ 3	402					
	ビルイン(都心型)	4 ▲ 3	72	4 ▲ 2	74	5 ▲ 4	75	5 ▲ 3	77	7 ▲ 3	81	2 ▲ 1	82					
	合計	36 ▲ 18	650	56 ▲ 28	678	55 ▲ 22	711	59 ▲ 15	755	46 ▲ 35	766	22 ▲ 6	782					
	うち直営店舗数		453		475		505		541		544		558					
	うちFC店舗数		197		203		206		214		222		224					

### 3. 出店形態別の店舗数の推移 (リンガーハット・SOBAYA・EVERYBOWL)

出店形態別の状況 (FC店含む)

出店形態	年度	2014.2期			2015.2期			2016.2期			2017.2期			2018.02期			2018.05期		
		増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末
九州・中国・四国地区	ロードサイド(郊外型)		▲7	140		▲8	132		▲3	129		▲3	126	2	▲10	118			118
	SC内フードコート等	9	▲2	47	9		56	5	▲1	60	13	▲1	72	4		76	4		80
	ビルイン(都心型)	1		8	1		9		▲2	7	1		8			8			8
	合計	10	▲9	195	10	▲8	197	5	▲6	196	14	▲4	206	6	▲10	202	4	0	206
関東・東海地区	ロードサイド(郊外型)		▲3	112	1	▲11	102		▲10	92	1	▲1	92		▲8	84		▲1	83
	SC内フードコート等	12		96	19		115	17	▲2	130	18	▲3	145	14	▲3	156	5		161
	ビルイン(都心型)	3	▲3	53	2	▲1	54	2		56	3	▲2	57	4	▲3	58	2		60
	合計	15	▲6	261	22	▲12	271	19	▲12	278	22	▲6	294	18	▲14	298	7	▲1	304
関西・中京地区	ロードサイド(郊外型)			24	1		25			25		▲1	24		▲1	23	1	▲1	23
	SC内フードコート等	5	▲1	35	12		47	15		62	13	▲2	73	13	▲1	85	5		90
	ビルイン(都心型)			4			4	1		5	1		6			6			6
	合計	5	▲1	63	13	0	76	16	0	92	14	▲3	103	13	▲2	114	6	▲1	119
北陸・東北・北海道地区	ロードサイド(郊外型)			1	1	▲1	1			1			1			1			1
	SC内フードコート等	3		16	3		19	5		24	6		30	1	▲2	29	1		30
	ビルイン(都心型)			0			0			0			0			0			0
	合計	3	0	17	4	▲1	20	5	0	25	6	0	31	1	▲2	30	1	0	31
海外	ロードサイド(郊外型)			1			1			1			1			1			1
	SC内フードコート等	1		6	1	▲4	3	4		7	1		8	3	▲3	8	1		9
	ビルイン(都心型)			2	1	▲1	2		▲1	1			1	2		3			3
	合計	1	0	9	2	▲5	6	4	▲1	9	1	0	10	5	▲3	12	1	0	13
合計	ロードサイド(郊外型)	0	▲10	278	3	▲20	261	0	▲13	248	1	▲5	244	2	▲19	227	1	▲2	226
	SC内フードコート等	30	▲3	200	44	▲4	240	46	▲3	283	51	▲6	328	35	▲9	354	16	0	370
	ビルイン(都心型)	4	▲3	67	4	▲2	69	3	▲3	69	5	▲2	72	6	▲3	75	2	0	77
	合計	34	▲16	545	51	▲26	570	49	▲19	600	57	▲13	644	43	▲31	656	19	▲2	673
うち直営店舗数			366			386			412			448			452			467	
うちFC店舗数			179			184			188			196			204			206	

出店形態	年度	2014.2期			2015.2期			2016.2期			2017.2期			2018.02期			2018.05期		
		増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末
その他(SOBAYA・EVERYBOWL)													2		2	1			3

## 4. 出店形態別の店舗数の推移(濱かつ・卓袱浜勝・とんかつ大學)

出店形態別の状況(FC店含む)

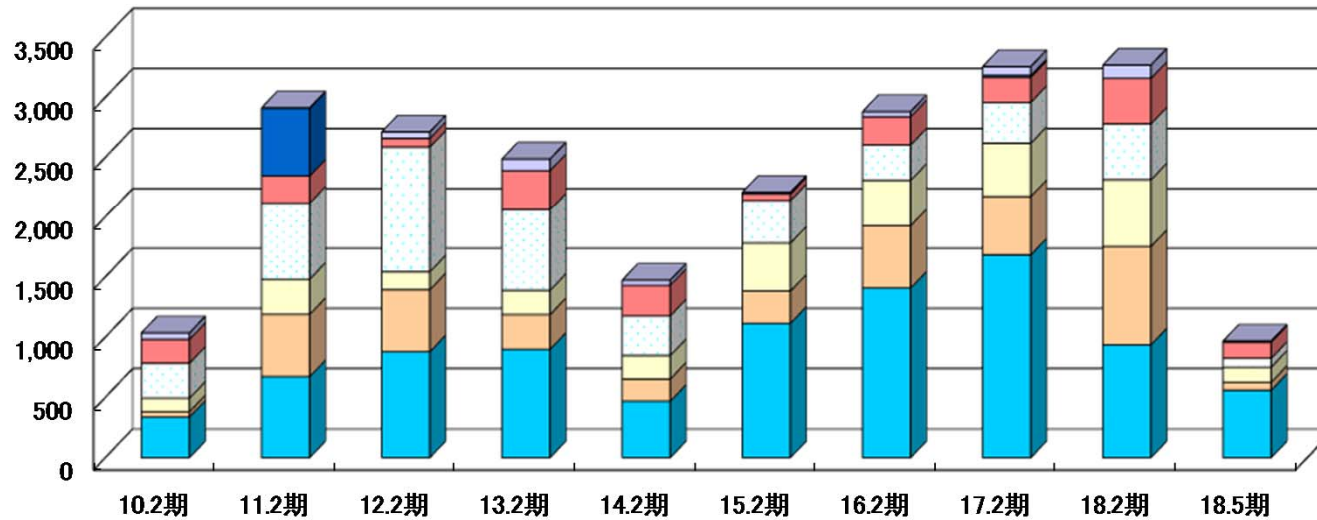
年度	2014.2期			2015.2期			2016.2期			2017.2期			2018.02期			2018.05期		
	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末
九州・中国・四国地区	ロードサイド(郊外型)	1 ▲ 1	62		▲ 1	61		▲ 1	60		▲ 1	59		▲ 1	58			58
	SC内フードコート等		▲ 1	14	1		15			15			15		15	1	▲ 1	15
	ビルイン(都心型)			3			3			3			3		3		▲ 1	2
	計	1 ▲ 2	79	1 ▲ 1	79	0 ▲ 1	78	0 ▲ 1	77	0 ▲ 1	76	1 ▲ 2	75					
関東・東海地区	ロードサイド(郊外型)			3			3	1 ▲ 1	3	1		4			4			4
	SC内フードコート等	1		8	3 ▲ 1	10			10	1		11		▲ 2	9		▲ 2	7
	ビルイン(都心型)			2		2	2 ▲ 1	3		▲ 1	2		2		2			2
	計	1 0	13	3 ▲ 1	15	3 ▲ 2	16	2 ▲ 1	17	0 ▲ 2	15	0 ▲ 2	13					
関西・中京地区	ロードサイド(郊外型)			0		0			0			0			0			0
	SC内フードコート等			2		2	1		3			3			3			3
	ビルイン(都心型)			0		0			0			0			0			0
	計	0 0	2	0 0	2	1 0	3	0 0	3	0 0	3	0 0	3					
北陸・東北・北海道地区	ロードサイド(郊外型)			0		0			0			0			0			0
	SC内フードコート等			0		0	1		1			1		▲ 1	0			0
	ビルイン(都心型)			0		0			0			0			0			0
	計	0 0	0	0 0	0	1 0	1	0 0	1	0 ▲ 1	0	0 0	0					
海外	ロードサイド(郊外型)			0		0			0			0			0			0
	SC内フードコート等			0	1	1	1		2			2			2			2
	ビルイン(都心型)			0		0			0			0			0			0
	計	0 0	0	1 0	1	1 0	2	0 0	2	0 0	2	0 0	2					
合計	ロードサイド(郊外型)	1 ▲ 1	74	0 ▲ 1	73	1 ▲ 2	72	1 ▲ 1	72	0 ▲ 1	71	0 0	71					
	SC内フードコート等	1 ▲ 1	25	5 ▲ 1	29	3 0	32	1 0	33	0 ▲ 3	30	1 ▲ 3	28					
	ビルイン(都心型)	0 0	5	0 0	5	2 ▲ 1	6	0 ▲ 1	5	0 0	5	0 ▲ 1	4					
	計	2 ▲ 2	104	5 ▲ 2	107	6 ▲ 3	110	2 ▲ 2	110	0 ▲ 4	106	1 ▲ 4	103					
うち直営店舗数			86		88		92		92		88		85					
うちFC店舗数			18		19		18		18		18		18					

年度	2014.2期			2015.2期			2016.2期			2017.2期			2018.02期			2018.05期		
出店形態	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末	増加	減少	期末
その他(卓袱浜勝、とんかつ大學)			1			1			1			1	1		2	1		3



## 5. 設備投資の推移

■新規出店 ■既存店改造・改装 □店舗設備 □営業用土地 □工場設備 ■情報機器設備 ■その他土地 □その他設備



単位:百万円

区分	10.2期	11.2期	12.2期	13.2期	14.2期	15.2期	16.2期	17.2期	18.2期	18.5期
新規出店	336	672	879	899	468	1,115	1,407	1,683	936	559
既存店改造・改装	46	517	515	288	185	267	519	490	817	67
店舗設備	112	292	149	201	195	400	382	444	560	124
営業用土地	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
工場設備	290	637	1,043	672	329	356	294	340	465	74
情報機器設備	198	227	73	330	254	56	235	209	379	133
その他土地	0	563	-	0	0	0	0	16	0	0
その他設備	53	3	53	96	42	14	42	73	111	9
設備投資計	1,034	2,912	2,712	2,486	1,472	2,208	2,880	3,256	3,268	966
減価償却費	1,282	921	833	1,075	1,216	1,246	1,339	1,448	1,521	382



本資料に掲載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて当社経営陣が合理的と判断したものです。実際の業績は市場動向、経済情勢など様々な要因の変化により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

本資料に関する問い合わせは下記にお願いいたします。

TEL 03-5745-8611 経営管理チーム 経営企画・IR担当